▲スペインチームと記念

写真を撮る選手たち (赤いユニフォーム)

ュニアの世界大会に出場 が、4月にスペインで開かれ URA UNITED F·C)

フットボールクラブ (SAK クラブのサクラユナイテッド 寝屋川市で活動するサッカー 寝屋川から世界に挑戦―。

たジュニア世代最大級の世界 大会に出場し海外の強豪に挑 みました。

ら300を超え ばれ、44か国か のW杯《とも呼 **ジュニアユース** しました。 るチームが参加 海国際サッカー も出場した地中 どのトップ選手 大会 (MIC)。 のネイマールな てブラジル代表 設立7年目の 大会は、

ていました。 ベルな戦いに手ごたえを感じ 国内では経験できないハイレ えたところもありました」と

児から中学校3

テッドFCは幼

サクラユナイ

抜チーム、ワカタケFCのメ ンバーとして出場しました。 また、中学生の女子選手も (14歳以下)の国内選

げた活動も評価され、単独 昨年は大阪府スポーツ少年団 年生の約240人が活動し、 の6年生大会で優勝。「すべ 下)クラスの参加が認められ チームとしてU―13(13歳以 未来のために」との理念を掲 ては選手のために、すべては

ペイントップリーグのレア 生の上野楓真(ふうま)選手 と対戦。市立第八中学校2年 予選のグループリーグではス チームが8組に分かれて争う ら中学校2年生の16人で、32 ないで攻めることができまし は「セットプレーなどで失点 ル・ベティスの下部組織など 滕桔平選手は「技術面では戦 た」と話し、キャプテンの住 しましたが、細かいパスをつ メンバーは小学校6年生か

会とは。 て出場を果たしたMICの大 ―こうした活動も評価され

アル・マドリードなどの下部 アでは世界最高峰の大会。レ 櫻田 今年で21回目。ジュニ

Profile

監督インタビュー



櫻田真平さん

でクラブ代表・監督の櫻田 舞台を経験した選手につ いて、元プロサッカー選手 具平さんに聞きました。 クラブの活動や世界の

退。翌年に寝屋川市でクラブ ショナルリーグを最後に引 を立ち上げた理由は。 -8年前にミャンマーのナ

掲げて活動しています。 な人材の育成」などの目標を 躍できるプロフェッショナル 受け継ぎクラブを設立しまし 年の歴史がある寝屋川SCを その恩返しの思いもあって30 できたことを自負しており、 た。「社会に出ても世界で活 サッカーを通して成長

をどんどん送り出し、海外の う武器で世界に挑戦する選手 ました。今後もサッカーとい 月間の予定でスペインリーグ 中学校1年生の選手を3か サッカーを体感してほしい。 などの下部組織に派遣してい 市立楠根小学校に4年生まで在学。5歳のときに寝屋川SCに入り、静岡・清水市立商業高校、関西大学のサッカー部を経てJFLのFC岐阜やシンガポールのプロチームでミッドフィルダーとして活躍し、平成27年にサクラユナイテッドFCを設立する。

組織も参加し、 試合が繰り広げられます。 ハイレベルな

櫻田 の支援も受け、大舞台でプ 試合ともスペインのチームと対 目信になったのでは。 レーした選手たちには大きな -クラウドファンディング グループリーグでは3

6人は、留学先から合流した ず人生の糧となるはずです。 戦。厳しい戦いとなりましたが、 たところもあり、この経験は必 パスワークや俊敏な動きで勝っ 今回参加した選手のうち

選手でした。

海外事業の一貫として